白山ろくテーマパーク(吉岡・吉野地区)の平成21年度管理状況

施設所管課	土木部公園緑地課
指定管理者	(株) 向川外樹園
	代表者 向川 茂
指定期間	平成21年4月1日~平成24年3月31日

(1) 管理業務の実施状況

(一) 官埋業務の美施状	<i>7</i> /L
業務内容	具体的な業務(仕様書、事業計画)の実施状況
(協定・条例に規定)	(不十分な場合、その理由、指摘事項を記入)
使用する者への利便の	施設の使用受付、案内等の接遇向上
提供に関する業務	・職員に対し、受付業務の講習会を実施
	・植物知識向上のための職員研修を実施
	利用者の苦情・意見の把握・対応
	・利用者アンケートの実施(延416通)
	・利用者ニーズの反映(案内サインの充実)
	その他特記事項
	・花の写真やマップを作成し見どころを情報提供
利用の促進に関する業	自主事業の企画・実施
務	(吉岡園地)
	・フジまつり(参加人数 12,000人)
	・満月コンサート(参加人数300人)
	施設の情報提供、広報、広告
	(吉岡園地)
	・ホームページを開設
	保育園、幼稚園100ヵ所に直接営業しPR
	(吉野園地)
	・レジャー情報誌に宣伝(2回)
	・平日利用促進のため企業向けダイレクトメール(200通)
	周辺地域、関係機関との連携・協同の推進
	・ 吊橋対岸のバードハミング鳥越の割引券の配布(200件)
使用の許可に関する業	使用許可、使用料の徴収、納入
務	・使用許可の件数((2)②参照)
	・使用料の収入実績((3)参照)
施設、設備及び備品の維	清掃:(吉岡)公園センター、屋外トイレ(1回/日)
持管理及び修繕に関す	(吉野) トイレサニタリー棟、バーベキューサイト(使用前後)
る業務	保守点検:浄化槽、消防設備(法定回数)、電気、給水設備
	警備:巡回1回/日(積雪時除く)
	小規模修繕:四阿屋根、給水設備、シャワー設備
(その他知事が必要と	緊急時の対応・安全管理などの危機管理
認める業務)	・職員に対し、緊急時対応を徹底
	・消防によるAED操作方法講習を受講
	個人情報の管理状況:個人情報を厳重に管理
	— · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

(2) 施設の利用状況

①利用指標((設定している場合)利用人数、稼働率などの数値目標) 単位:人

指標	H20年度	H 2 1 年度	前年度比	増減理由
	(参考)			
吉岡園地	26, 100	27, 000	103%	
吉野オートキャンプ場	1, 080	1, 520	140%	施設充実に伴う知名度向上
バーベキュー用野外炉	3, 091	4, 435	143%	II .
フリーテントサイト	_	180		新規施設整備

②使用許可等の状況

	許可件数	不許可件数	不許可理由
該当なし			

(3) 使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

	収入額	減免額	減免理由
オートキャンプ場	1,712千円		
バーベキュー野外炉	1,390千円		
フリーテントサイト	77千円		
計	3, 179千円		

(4) 収支決算 (千円)

収入		支出	
管理料	32, 900	人件費	11, 705
利用料収入	3, 179	光熱水費	1, 833
自主事業収入	538	修繕費	650
		緑地等施設管理費	16, 193
		その他	6, 210
合計	36, 617	合計	36, 591
収支差額	26		

(5) その他、県が必要と認める事項(管理の実態を把握するために必要な事項)

①利用者の意見等

(ア) 利用者アンケート結果 (平成21年8~12月実施 有効回答数416件)

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス	76.0%	23. 6%	0. 2%	0. 2%
施設の維持管理	76.0%	23. 1%	0.9%	0.0%

(イ) 利用者からの意見、苦情、要望

年月	内容	対応
平成21年5月	キャンプ場の料金徴収基準について	徴収基準の明文化、事前説明の徹底

②事故、故障等

O		
年月	内容	対応
平成 年 月	該当なし	

③その他報告事項など

(6)評価結果

評価項目	結果	所見(工夫、改善点)
①サービスの維持・向上	В	・知名度向上や利用促進のため、幼稚園や企業向けのPR
や利用促進に向けた		情報誌への宣伝を行っている。
取組みが行われてい		・立地を活かした自主イベントや、ホームページでの情
るか。		報提供、近隣施設との連携に努めている。
②施設、設備及び備品の	В	・おおむね適正に管理されている。
維持管理及び修繕が		・園地の特色である植栽管理を工夫し、より質の高い管
適切に行われている		理に期待する。
か。		
③適切に管理運営・危機	В	・適切な職員の配置がなされており、より一層の専門知
管理を行う組織・体制		識習得、適切な窓口対応に期待する。
となっているか。		・非常時の連絡体制やマニュアルが定められ、安全対策
		が適切である。
④その他、必要と認める	В	・苦情対応や個人情報の保護は概ね適正である。
事項(例:苦情処理、		
個人情報保護)		
総合評価	В	・施設の特性や魅力を活かした、質の高い管理及び周辺
		施設との連携・協同への取組みに期待する。

〇評価基準

A(優): 仕様書等に定める水準を上回っている

B(良):仕様書等に定める水準を十分に実施している C(可):仕様書等に定める水準を概ね実施しているが、

一部改善を期待する部分がある

D (不可): 仕様書等に定める水準を下回っている

〇総合評価

A (優): 適正であり、優れた実績をあげている

B (良): 適正である

C (可): 概ね適正であるが、一部改善を期待する

D (不可): 改善が必要である

(7) 助言・指摘事項

(吉岡園地)

- 花をテーマとした公園であることから、ロックガーデンをはじめとする植栽管理のより 一層の工夫、魅力づくりに期待する。
- ・ ホームページ等を利用した情報発信の充実、PR効果の高い自主イベントの実施、公園センターを活かす取り組みに期待する。

(吉野園地)

- ・ 概ね適正に管理されており、さらなるPRの実施、キャンプ場におけるイベントの企画・ 開催に期待する。
- 新たな施設(吊橋、キノコの森)を活かしながら近隣の施設との一層の連携を図るとともに、相互の魅力向上につなげる取り組みに期待する。